

関西学生就職指導研究会 2022年度第5回役員会議事録（要旨）

日 時： 2022年6月10日（金）16：00～17：00

会 場： オンライン（Zoom）

出席役員： 14名

欠席役員： 2名

（1）新任役員の挨拶

京都先端科学大学のインターンシップセンターの安本氏が松岡氏の後任として着任。

（2）2022年度夏季研修会について

実行委員長より、日程、期間、場所について、昨年度は、新型コロナウイルス蔓延防止のため、半日のオンラインで実施したが、今年度の開催について検討依頼があった。実施時期について、昨年と同時期の8月26日（金）に決定する。期間は、1泊2日の要望が高いが、宿泊先の手配、研修内容の準備があるため、全日開催に決定する。場所については、大阪経済大学の施設を利用することも可能。内容については、2022年度より弁護士への相談窓口を開設したことを機会に講演に取り入れる提案があった。内容については、夏季研修委員により決定する。

（3）2022年度会員校との情報交換会について

実施日程について、7月1日（金）、15日（金）、22日（金）、29日（金）が候補日としてあがる。7月29日（金）に決定。詳細については、情報交換会委員により決定する。

（4）HPのリニューアルについて

加入メリットに、弁護士相談ができることを加筆。その他、要望を反映予定。
HPは随時リニューアル・更新をかけていく。

（5）アンケートの公開について

会員校61校に回答いただいた内定率調査について、各大学での昨年度比の表記が異なっており、修正が必要。質問の理解が異なり、回答内容が統一されていないことから、今回は大学名を伏せて修正を加え送付する。またHPを見てもらうきっかけとして、アンケートの集計結果をリンクで公開できるかどうか検討。昨年は、大阪産業大学が分布図を作成、今年度については、一旦エクセルデータを共有する。

（6）就職情報会社による就職内定率の公表について

出版懇話会に統計データへの注釈を入れるように再三申し入れをしているが、就職内定率の公表については、未だに改善されていない。就職内定率については、学生が混乱するだけでなく、企業の採用活動へも影響している。本来は、10月1日から就職内定率の調査をするべきであり、4・5月に実施する調査については、慎重な対応をしてもらいたいことを改めて出版懇話会へ要望。

（7）2022年度春季研修会の資料共有について

春季研修会委員長より、研修会のグループ別報告書をslackで共有。参加企業・大学へ共有してはどうかと提案。企業名を伏せて、共有することに決定。

(8) その他について

- ①学情主催の合同企業説明会出展企業 広栄株式会社的女子学生に対する対応について、帝塚山大学では非公開求人とする。
- ②奈良県ミステリーインターンシップについて、株式会社学情が奈良県より業務委託を請負う。事前に実習先の公開はなく、申込者に突然実習先から連絡が入り、実習先と日程が告げられる。学生に公開するのかどうか判断に迷うため、①の件も含めて、株式会社学情へ帝塚山大学より問い合わせ。
- ③株式会社オープンハウスの内定トラブルに関するマイナビ、リクナビの対応について、マイナビでは、約3ヶ月間、当該企業を調査し、掲載できないと判断、経緯書を関西外国語大学へ提出。リクナビについては、その後の対応はなかった。
- ④大阪ガス株式会社の学校推薦について、大阪産業大学より報告。推薦学生は、面接へ進めることが約束されており、3月28日（月）のビジネスセミナーに参加。先方より、推薦学生が内定には至らないと電話で伝えられるが、4月6日（水）、推薦学生に筆記試験のURLが届いたため受検。当該企業より連絡がないため、6月1日（水）に大阪産業大学より問い合わせ。以前の電話連絡で不合格にしたと伝えられたため、採用を請け負っている大阪ガスビジネスクリエイト株式会社に経緯書の提出及び謝罪を求め、関就研でも共有することを伝える。
- ⑤学校推薦の実施及び推薦状の発行について
大阪産業大学では、学校推薦は関西電力と大阪ガスのみ実施。それ以外は、教授推薦で実施している。大阪工業大学では、学校推薦は年々応募者が減少傾向。大手ゼネコンなどは推薦状の発行を求めてくる。学長名で発行。
近畿大学では、主に文系学生の推薦状はキャリアセンターで発行。内定辞退防止のため、Zoomで録画し内容確認後に発行。学長名で発行するケースが多く、口頭のみでの推薦の場合もある。
- ⑥企業の内定出しの時期と学生相談について、JR東海など内定出しの時期が4月と早い。その他交通系企業も同様の動きをしている。また、内定ではなく「合格」といった曖昧な表現をする企業も増えてきた。学生相談については、2023年卒の学生の相談は一旦ピークアウトをむかえており、2024年卒のインターンシップへの相談へシフトしている。

以上